

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	健康スポーツ科学Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	16 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	301 他
担 当 教 員	杉原 翔太	実務経験とその関連資格	回復期病院で8年間勤務。認知症ケア専門士を取得。脳血管疾患のみならず呼吸、循環器にも携わる。			
《授業科目における学習内容》						
運動生理学的観点から、介護予防や認知症予防、転倒予防などの高齢者トレーニングについて学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
出席、小テスト、課題の提出、筆記試験で総合的に評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
介護予防運動トレーナーテキスト メディカルフィットネス協会						
《授業外における学習方法》						
事前に指定テキストを読んでおく。授業後確認作業をしておく。						
《履修に当たっての留意点》						
授業中に口頭試問等を行う。テキストを持ってくること。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	低栄養の予防について説明できる		テキスト	予習や復習を行い、疑問点などを調べておくこと
		各コマにおける授業予定	低栄養予防論			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	失禁予防について説明できる		テキスト	予習や復習を行い、疑問点などを調べておくこと
		各コマにおける授業予定	失禁予防理論			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	転倒予防論について説明できる		テキスト	予習や復習を行い、疑問点などを調べておくこと
		各コマにおける授業予定	転倒予防理論			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者筋力向上トレーニング理論について説明できる		テキスト	予習や復習を行い、疑問点などを調べておくこと
		各コマにおける授業予定	高齢者筋力向上トレーニング理論			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護予防の概論について説明できる		テキスト	予習や復習を行い、疑問点などを調べておくこと
		各コマにおける授業予定	介護予防概論			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	行動科学理論について説明できる	テキスト	予習や復習を行い、疑問点などを調べておくこと
		各コマにおける授業予定	行動科学理論		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	認知症予防理論について説明できる	テキスト	予習や復習を行い、疑問点などを調べておくこと
		各コマにおける授業予定	認知症予防理論		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護予防マネジメントについて説明できる	テキスト	予習や復習を行い、疑問点などを調べておくこと
		各コマにおける授業予定	介護予防マネジメント		